

広報

おきなわ

2017
APRIL

4
NO.514

OKINAWA CITY NEWS・広報おきなわ



広島カープ凱旋パレードに 市民が赤く沸いた！

広島東洋カープのセ・リーグ優勝パレードが、2月25日にコザゲート通りで行われ、選手たちの姿を一目見ようとファン1万5千人が沿道に集まった。選手たちはオープンカーと徒歩で通りを練り歩き「優勝おめでとう!」「次は日本一!」と声援を送るファンに笑顔で手を振るなどして応えていた。

平成29年度沖縄市施政方針 2～7

広島東洋カープ優勝パレード 8～9

今月の人・わったーじちくわい 10・11

第15回沖縄工芸フェア 13

第25回おきなわマラソン 14

沖縄市の給与・定員管理等について 16～17

お知らせ 18～23

ホームページ <http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>

沖縄市施政方針

基本姿勢

第387回沖縄市議会定例会にあたり、平成29年度の市政運営に関する所信を申し上げ、議員の皆さま並びに市民の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

私が、沖縄市長に就任し市政運営を担うことになりましたから、早くも4年目を迎えます。就任以来、今日まで、「活力あふれる沖縄市」の実現に向け、諸事業を進めることができましたことも、市民の皆さまをはじめ、議員各位のご支援、ご協力、そして職員の努力によるものと心より感謝を申し上げます。

私は、市民の声を市政へと活かしていくことを第一に、昨年開催いたしましたタウンミーティングをはじめ、さまざまな機会において対話を重ね、時には厳しいご意見も拝聴しながら、このまちを誇りに思う市民の皆さまの熱い想いを市政運営の糧としてまいりました。

多くの市民が、まちの活性化や子育て支援などに期待を寄せるなか、私は、こども医療費助成の対象年齢の拡充、認可保育

所等の定員拡大、幼稚園給食の実施、第3子以降の学校給食費の無料化、高齢者へのインフルエンザ定期予防接種の無料化、生活困窮者自立支援に向けた相談支援事業所の開設、山里第二地区第二種市街地再開発事業の工事着手、中城湾港新港地区の定期

航路の実現、市が発注する工事の最低制限価格の95%への引き上げなど、市民からの切実な声に向き合い、さまざまな施策を着実に進めてまいりました。

今後も、市民の皆さまの負託にしっかりと応えしていかなければならないという強い使命感のもと、市政の運営に全力を傾けていく所存であります。

国においては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要があるものの、景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種政策の効果もあつて、緩やかに回復していくことが期待されております。

そのため、東日本大震災からの復興・創生に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、雇用環境の改善につなげ、地域や中小企業、小規模事業者も含めた経済の好循環

の更なる拡大を実現するとしております。

ビッグデータ・人工知能などの技術革新や、農業の6次産業化をはじめとしたビジネスモデルの転換により、大きな発展の可能性が現実のものとなつてきており、新たな価値の提供や社会的課題への対応により、潜在的需要を開花させるとともに、人口減少社会での供給制約を克服する生産性革命を強力に推進することとしております。

沖縄県におきまして、平成29年度は、沖縄21世紀ビジョン基本計画の後期基本計画がスタートする重要な年であり、課題の解消を図り、きめ細かな施策展開により、沖縄らしい優しい社会を創りあげるとともに、経済をより高い次元へと進化させることが求められるとし、沖縄の持つ優位性と潜在力を活かす施策を戦略的に展開するとしております。

本市において、平成29年度は、市民待望の新図書館をはじめ、エイサーのまち沖縄市の拠点となる（仮称）青年エイサー会館や本市の戦後文化を発信する新ヒストリートが次々と開館いたします。また、スポーツコンベンションシティ沖縄市の拠点であるコザ運動

公園内では、（仮称）沖縄市多目的広場や投球練習場など、施設の充実を図るとともに、二万人規模の（仮称）沖縄市多目的アリーナの施設整備を着実に進めてまいります。

これらの施設が、新たなまちの顔として、中心市街地に賑わいと活気を生みだすものと期待が高まっております。

地域の活性化と雇用の創出に向けては、新たな地域資源の創出を推進するとともに、伝統文化の継承や発展、多彩な音楽や芸能等の魅力を活かした観光の振興に取り組んでまいります。また、ICTを活用した創業支援や企業誘致などによる雇用創出を図り、市民をはじめ、来街者のすべてが夢と希望を持てる、活力あふれるまちづくりを推進してまいります。

地域活性化の起爆剤として、スポーツを核とした経済活性化をもたらし、滞在型観光を推進し、国内外から注目される本市のランドマークとなる施設として二万人規模の（仮称）沖縄市多目的アリーナの整備を進めてまいります。

また、沖縄を世界に発信し、継続的な観光振興につなげる大きなチャンスとして、世界規模の大会であるバスケット・ワールド

カップの誘致を日本バスケットボール協会や沖縄県と協力して進めてまいります。

観光を本市のリーディング産業と位置付け、国内外からの誘客に向けた取り組みを推進し、受入環境の充実を図るため、宿泊施設等の誘致にも取り組むとともに、観光推進体制の抜本的な改革に努めてまいります。

中城湾港新港地区におけるクルーズ船寄港については、近隣市町村等と連携した受入体制の充実を図るとともに、大型船の寄港に対応できるよう、港湾の整備について国や県に強く要請してまいります。

東部海浜開発地区につきましましては、スポーツ・医療・宿泊・商業などと連動した滞在型リゾートとして、中部東海岸域における活性化と賑わいの拠点をめざし、土地利用計画の実現に取り組んでまいります。

子育て支援と人材育成の充実に向けては、待機児童の解消をはじめとした子育て環境の充実、こどもの居場所づくりや幼稚園給食を含む教育環境の整備など、こどもたちの健やかな育ちと女性の活躍を支えるための基盤整備として、子育て支援および体験や交流の拠点施設を充実し人材育成に取り組んでまいります。



また、こどもたちの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、夢や希望をもって成長していける社会の実現を目指して、就学援助の充実、学力向上の推進や学習支援、放課後児童クラブを利用するひとり親世帯の利用者負担の軽減など、引き続き、子どもの貧困対策に取り組んでまいります。

こどもたちの知的好奇心を育む人材育成拠点であり、県内唯一の本格的動物園である沖縄こどもの国においては、今春、愛くるしいホワイトライオンが加わることになり、来場することも達の笑顔が目に見え、ますます、施設の展示演出等の充実とあわせて、更なる魅力を創出するとともに、近隣自治体と連携しながら整備拡張に取り組んでまいります。

健康増進と福祉につきましては、すべての市民が、いきいきとした毎日がおくれるよう、それぞれのライフステージや身体状況に合った健康づくりを支援するとともに、だれもが安心して暮らせる地域福祉の充実に取り組んでまいります。

平和と文化の発信に向けては、平和の心やこれまで積み重ねてきた本市の歴史や文化等を広く発信し、地域に根付いた文化の継承・発展に取り組むとともに、ス

ポーツや文化活動など市民の生涯学習の促進、地域活動の主体となる地域コミュニティの活性化を図ってまいります。

都市基盤の整備と環境との調和につきましては、自然災害等に強いまちづくりをはじめ、良好な住環境の創出を促進するとともに、環境に配慮した快適で安心・安全な都市基盤の整備に取り組んでまいります。

基地政策につきましては、防衛省、沖縄防衛局、市で構成する移設に関する協議会を活用し、基地から派生する諸問題や市の振興発展に寄与する施策について積極的に取り組んでまいります。

また、「沖縄における在日米軍施設に関する統合計画」で示されたロウワー・プラザ住宅地区の早期返還につきましては、国に強く求めてまいります。

基地返還跡地である現在の沖縄市サッカー場の環境汚染対策につきましましては、沖縄防衛局や沖縄県、市の三者が緊密に連携を図りながら取り組んだ結果、場内の汚染土壌等の除染・除去作業も最終段階に至っております。市

サッカー場の土地につきましましては、コザ運動公園全体の機能向上や（仮称）沖縄市多目的アリーナ等をはじめとする地域活性化に向けた拠点整備の一環として駐車

場へと整備を進めてまいります。

市サッカー場の代替地につきましては、今後も引き続き検討するものとし、サッカー関係者への支援策を講じてまいりたいと考えております。

基地から派生する事件・事故の未然防止や日米地位協定の抜本的な見直しにつきましては、三連協や軍転協等の関係機関と連携し、日米両政府に強く求めてまいります。

14万人余の人口を有するこのまちを中部の要として、滞在型観光の推進や雇用の創出、子育て支援および人材育成、福祉の充実など、市民一人ひとりがいきいきと輝き、希望を未来へとつないでいけるまちづくりに更なるスピード感を持って邁進してまいります。

今日まで積み重ねてきた歴史や多彩な文化、このまちを愛し情熱にあふれる市民の力を支えとして、「活力あふれる、市民が夢と希望を持てる沖縄市」の実現へ全力で取り組んでまいります。

以上、私の市政運営に対する基本的な考えを述べさせていただきました。議員の皆さま並びに市民の皆さまの一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

重点的な施策の概要

「地域の活性化と雇用の創出」

スポーツコンベンションの推進および大型イベントの開催など、交流・地域振興の拠点となる（仮称）沖縄市多目的アリーナの実施設計に引き続き取り組み、アリーナ建設に向けた環境整備を進めてまいります。

また、モータースポーツの魅力や認知度の向上を図るため、関係団体等と連携し、コザモータースポーツフェスティバルを開催するとともに、（仮称）沖縄サーキット建設の実現に向け段階的に取り組んでまいります。

スポーツの振興につきましましては、長年、本市で春季キャンプを実施している広島東洋カープや、本市をホームタウンとしているFC琉球および琉球ゴールデンキングスの活動支援や応援の機運を高めるとともに、その他多くのスポーツ合宿や大会等の誘致、受入環境整備など、2020年東京オリンピック・パラリンピックも見据えたスポーツコンベンションを推進いたします。

エイサーのまち宣言10周年を記念し、エイサーイベントや企画写真展などの開催とおして、エイサーのまち沖縄市を広く発信

するとともに、沖縄全島エイサーまつりをはじめ、市内で開催されるエイサーイベントを支援いたします。

また、エイサーの保存・継承および観光への活用を図る拠点として（仮称）青年エイサー会館を開設いたします。観光の振興につきましましては、本市の魅力を発信する観光ポータルサイト「K O Z A W E B」等の充実を図り、各種メディアの活用や観光情報誌の発刊など、さまざまな機会や媒体をとおした情報発信に取り組むとともに、近隣市町村等との連携によるクルーズ船誘致など、国内外からの観光誘客を推進いたします。

音楽によるまちづくりにつきましましては、ミュージックタウン音市場を中心に、「おきなわ音楽月間」をはじめとした各種音楽イベントを開催するとともに、音楽資料館「おながく村」における本市の豊富な音楽・芸能資源の企画展示や情報発信等による賑わい創出に取り組んでまいります。

また、市民の企画する音楽イベント等を支援し、音楽を活用した地域活性化に引き続き取り組んでまいります。

中心市街地につきましましては、賑わいと良好な生活空間の創出を図るため、中心市街地活性化基



本計画に位置付けた関連事業を推進してまいります。

中心市街地循環バスの山里地域へのルート拡充の検討を進め、中心市街地内の更なる回遊性や生活利便性の向上を図るほか、定住人口の定着に向け、住宅の更新に対する一部支援をおこないます。

山里第一地区第二種市街地再開発事業につきましては、組合施行による施設建築物等の工事完了に向け、良好な居住空間と賑わいの創出支援に取り組んでまいります。

安慶田地区土地区画整理事業につきましては、1工区および2工区の物件移転補償、道路整備等を実施するとともに、3工区の仮換地指定に向けた取り組みを進めてまいります。

中の町地区土地区画整理事業につきましては、仮換地指定に向けて換地設計の作成に取り組んでまいります。

国道330号沿線につきましては、国や地域等との連携により拡幅に向け取り組むとともに、胡屋十字路周辺地区のまちづくりと連動した土地利用の検討を進めてまいります。

また、中心市街地の回遊性を高めるため、沖縄こどもの国周辺や総合グラウンド通り線の快適

な歩行空間の整備に取り組んでまいります。

商店街の活性化につきましては、老朽化した店舗のリフォーム等を支援し空き店舗の減少を図るとともに、近隣駐車場の利用を支援することにより商店街への集客を促進してまいります。

商店街や通り会をはじめ、市内で事業を営む方々が、主体的かつ自由な発想で知恵を形にする提案に対し、新たな支援をおこなってまいります。

中小企業の振興につきましては、中小企業者のニーズに応じた講座等の開催による人材育成を支援してまいります。

また、住環境の向上と市内住宅関連産業の活性化を促進するため、市民が居住する住宅のリフォームを支援いたします。

企業誘致の推進につきましては、雇用効果の高い業種や多様な働き方の創出等に資する企業の誘致活動に取り組む、市民雇用に対する優遇措置等の支援を実施いたします。

東部海浜開発事業につきましては、景観計画の策定やスポーツ医学に関する機能の誘致を検討するとともに、PRイベント

による事業の周知や東部地域の活性化に取り組んでまいります。

また、国による埋立事業の一部

竣工に伴い、新たに生じる土地の町名選定等に向け取り組んでまいります。

雇用対策につきましては、創業およびスタートアップの推進、ICT技術の普及や人材育成などをワンストップで支援する「スタートアップカフェコザ」の充実強化を図ってまいります。

また、沖縄市就労支援センターにおける一般求職者や障がい者に対する就労相談や情報提供、高校生を含む若年者に対するキャリア形成の支援をおこなってまいります。

ものづくり産業の振興につきましては、国の伝統的工芸品である知花花織の担い手育成や各種工芸品の販路拡大を促進し、引き続き拠点施設の整備に向け取り組むとともに、本市を取り巻くものづくりの動向を踏まえ、新たなものづくり産業を推進いたします。

また、沖縄市産業まつりの開催を支援し、生産者の意欲の高揚と市民の市産品に対する意識の啓発を図ってまいります。

農業の振興につきましては、(仮称)農産業活性化計画の策定に着手するとともに、農業委員および農地利用最適化推進委員と連携し、地域の中心となる農業者への農地集積と新たな農業の担

い手の確保・育成等に取り組んでまいります。

また、優良種の母牛導入など畜産業の生産支援をおこなってまいります。

水産業の振興につきましては、サンゴ群生地の育成やシヤコ貝・ウニの種苗放流を支援することにより、漁場環境および水産資源の保全・回復を図ってまいります。



「子育て支援と 人材育成の充実」

待機児童の解消につきましては、私立保育所の定員増や新規園の開設、地域型保育事業所の設置、さらに認可外保育施設の認可化移行等により定員数の拡大を図ってまいります。

質の高い保育サービスの提供に向けては、私立保育所における年次有給休暇取得時の代替保育

士の配置などを支援し、保育士の負担軽減を図ってまいります。

発達の気になる子や療育を必要とする子に対し、切れ目のない支援ができるよう、(仮称)沖縄市こどもの発達支援に関する指針の策定に向け取り組んでまいります。

こども医療費助成につきましては、こどもたちの健やかな成長や子育て世帯の負担軽減を図るため、小学校3年生までの通院医療費と中学校卒業までの入院医療費を助成いたします。

母子保健の推進につきましては、妊娠期や出産・子育てに關しての不安や負担感に対する相談への対応、家庭訪問による状況把握および育児支援等に取り組む、ニーズに応じた情報や適切なサービスの提供につなげてまいります。

ひとり親家庭に対しましては、経済的自立の促進を図るため、安定した就労に結びつく資格取得等を支援してまいります。

また、認可外保育施設を利用しているひとり親家庭に対し、利用料の補助をおこない、保護者の負担軽減に努めてまいります。

女性の社会進出や男女がともに活躍できる社会づくりを促進するため、第2次沖縄市男女共同参画計画ひと・きらめきプランの中間見直しをおこなうとともに、



さらにめきフェスタやパネル展、啓発紙の発行および各種講座の開催などを実施いたします。

幼稚園教育の充実につきましては、新たに安慶田幼稚園および島袋幼稚園で給食を開始するとともに、中の町幼稚園、宮里幼稚園において、給食導入に向けた施設整備をおこないます。

また、保幼小連携の取り組みをはじめ、幼児教育における基本的な考え方を示す（仮称）幼児教育プログラムを策定いたします。

学校給食につきましては、第2調理場改築に向け引き続き整備に取り組みとともに、多子世帯の経済的負担の軽減を図るため、回世帯の3人目以降の児童生徒に対する学校給食費を支援いたします。

教育環境の整備につきましては、安慶田幼稚園の園舎の耐震化に向けた設計等をおこなうとともに、高原小学校および美東中学校の校舎新增改築工事、島袋小学校の旧校舎解体や外構工事、美東小学校の校舎新增改築にかかる実施設計や屋内運動場の整備工事、越来小学校校舎の耐震化に向けた基本計画の策定を実施いたします。

学校の老朽化した空調設備等につきましては、改修計画を策

定し、計画的な施設整備をおこなってまいります。

学力向上の推進につきましては、学習にみずきのある中学生を対象とした放課後の学習支援、小学校への学習支援員などの配置により、学力の底上げを支援してまいります。

海外短期ホームステイへの派遣、外国語指導助手の配置をとおして、異文化への理解や国際性豊かなコミュニケーション能力などの育成を図ります。

児童生徒への支援といたしましては、不登校や学習に困り感のある子への個別の登校支援や学習支援、教育相談活動等の実施、適応指導教室「すだち」における学校復帰に向けた支援をおこなってまいります。

特別な支援を必要とする児童生徒に対しましては、特別支援教育補助者等を配置し、安全な学校生活を支援してまいります。

こどもの居場所づくりにつきましては、（仮称）宮里中学校区児童館の整備工事を実施するとともに、こどもの居場所運営支援団体を支援してまいります。

放課後児童クラブにつきましては、（仮称）山内小学校内公設放課後児童クラブの供用を開始するとともに、（仮称）美東小学校内公設放課後児童クラブの整

備工事を実施いたします。

また、民設放課後児童クラブを支援するとともに、ひとり親世帯の利用料の軽減を図ってまいります。

放課後子ども教室につきましては、学校・地域との連携によりこどもたちの安心・安全な居場所づくりを推進してまいります。

青少年の健全育成につきましては、青少年指導員による巡回指導、青少年教育相談指導員などによる適切な相談・支援等を実施するとともに、中学校卒業から30歳代までを対象とした若者相談窓口において、ニート等で社会生活を送ることが困難な若者を支援してまいります。

こどもたちが、自分たちの住むまちに関する学習を踏まえ意見を表明する場として沖縄市こども議会を開催し、本市の未来を担う人材の育成を図るとともに、こどもたちの声を市政へ反映してまいります。

「沖縄こどもの国」につきましては、メインゲート周辺の実施設計およびサイン整備、情報発信の強化等をおこない、国内外から多くの人々が訪れる魅力ある施設整備に取り組んでまいります。

また、福島県の東北サファリパークから九州、沖縄では初めてとなるホワイトライオンが新たに仲間

入りすることになり、県内のこどもたちをはじめ多くの方々に見ていただけるよう、新たなライオン舎の整備を実施いたします。

国際交流につきましては、コザインターナショナルプラザを拠点として、多言語による相談・支援や語学講座、交流事業などを実施するとともに、外国籍市民等への情報提供に努めてまいります。

また、海外移住者子弟研修生の受け入れや海外姉妹都市レイクウッド市への留学支援、国際交流協会の支援など、人材育成に取り組んでまいります。

国内交流につきましては、兄弟・姉妹都市や友好都市をはじめ、県内外における市町村との間で、市民が主体となった交流事業や連携した取り組みが展開できるよう、周知と支援をおこなってまいります。



「健康増進と福祉の充実」

高齢者の福祉につきましては、「第6次沖縄市高齢者がんじゅう計画」を策定し、高齢者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続することができるよう、包括的なサービス提供体制の構築に向け取り組んでまいります。

新たに7ヶ所の地域型の地域包括支援センターを設置するとともに、生活支援コーディネーターの養成や住民主体の介護予防活動の場を充実してまいります。

障がい者の福祉につきましては、障害福祉施策の方向性等を検討し計画的に推進するため「第4次沖縄市障がい者プラン」を改訂いたします。

また、地域における支援の要である障がい者基幹相談支援センターを中心とした関係機関のネットワーク強化を図り、障がい者福祉の推進に取り組んでまいります。

人権の啓発につきましては、小学生を対象とした「人権の花」



運動を実施するとともに、人権侵害の早期発見や迅速な対応ができるよう、市民に身近な特設人権相談所や人権教育の開催、障がい者や認知症高齢者などの権利を守る成年後見人制度の普及を促進してまいります。

生活困窮者等の支援につきましては、中学生への学習支援を拡充するとともに、引き続き沖縄市就職・生活支援パーソナルサポートセンターにおいて、生活に困窮している市民に対する住居の確保や相談など、生活保護受給に至る前段階での自立を支援してまいります。

また、生活保護につきましては、要保護者の個々の状況に応じた適正保護の実施および自立支援をおこなってまいります。

消費者行政につきましては、消費生活に関する問題や悩みを抱える市民が安心して相談できるよう、沖縄市消費生活センターの充実を図るとともに、消費者月間や出前講座など市民に対する意識啓発および消費者教育に継続的に取り組んでまいります。

市民の健康づくりにつきましては、実践活動としてのウォーキング大会や調理実習、啓発活動としての健康講演会などを開催するとともに、新たに健康づくりポイント制度を導入し、健康づく

り活動の促進および意識向上を図ってまいります。

また、特定健康診査の受診を勧奨し、特定保健指導や糖尿病対策に向けた個別指導、健康教育など個々の状況に応じた生活習慣病の発症予防および重症化予防対策に取り組んでまいります。感染症の予防および蔓延防止に向けては、こどもの予防接種の勧奨および高齢者インフルエンザ等の予防接種の周知に引き続き努めてまいります。

国民健康保険事業につきましては、保険料の収納率の向上や医療費の適正化に努め、安定運営に取り組んでまいります。

後期高齢者医療につきましては、健康診査等の受診勧奨をはじめ、はり、きゅう、あん摩マツサージの施術費用および葬祭費の支援をおこなってまいります。

公益性の高い公的病院等を支援し、地域において必要とされる救急や小児医療など、本市における保健・福祉の充実を図ってまいります。



「平和と文化の発信」

平和行政につきましては、ギネス記録に挑戦する市民参加型折り鶴プロジェクトをはじめ、広島市と共催する原爆展やおきなわピースサミットin沖縄市などを開催するとともに、平和イメーজキャラクター「キューナ」および平和大使の活用により、平和を広く発信してまいります。

沖縄市戦後文化資料展示室ヒストリートにつきましては、移転を機会に、より充実した展示をおこない、本市に関する新聞記事や映像資料、そのほか貴重な展示品を保存・公開し、更なる観光客等の誘客に努め、歴史学習の場として戦後文化情報の発信に取り組んでまいります。

文化の振興につきましては、おきなわ芸能フェスティバルをはじめ、市民が主体的に参加する吹奏楽フェスティバルや文化活動を促進するとともに、文化芸術の発信



拠点となる沖縄市民小劇場あしびなーの施設設備の更新をおこなってまいります。

新図書館につきましては、地域の歴史や文化、産業などに関わる郷土資料やビジネス書等の図書資料の充実を図り、知の拠点として市民の学習活動を支援するとともに、地域等と連携した企画展の開催などによる交流空間づくりや、雑誌スポンサー制度等の取り組みをすすめ、市民に親しまれる図書館づくりに努めてまいります。

生涯学習につきましては、生涯学習フェスティバルや出前講座等とおして生涯学習の推進に取り組むとともに、青年会など社会教育団体の活動を支援してまいります。

市民スポーツの推進につきましては、市民待望の（仮称）沖縄市多目的広場の供用開始および陸上競技場の改修により、沖縄市立総合運動場の充実を図り、高校野球や少年野球大会のほか、市民が楽しく参加できるスポーツイベントを開催いたします。

地域コミュニティの活性化に向けては、自治会加入促進協議会を中心に自治会への加入促進に取り組み、自治会活動に必要な備品整備やものづくり活動など、自治会の組織強化に向けた支援

をおこなってまいります。

また、高原地区および宮里地区の学習等供用施設の改修、東自治公民館の建設を支援いたします。

「都市基盤の整備と環境との調和」

防災対策につきましては、災害用備蓄倉庫の設置および備蓄物資の更新、自主防災組織の結成促進や活動支援のほか、防災行政無線など通信設備の充実を図るとともに、津波等の災害に備え、比屋根地区および桃原地区における里道を活用した緊急避難通路を整備いたします。

消防・救急体制につきましては、老朽化した高規格救急自動車の更新および応急手当講習会を開催し、市民の自主救護能力の向上に取り組んでまいります。

また、消防団員の防災啓発活動とおして、市民の防災意識





の高揚と消防団員の加入促進を図ってまいります。

防犯対策につきましては、保安灯の新設や改修、LED化により、防犯環境づくりを推進するとともに、自治会の負担する保安灯電気料金を支援いたします。

また、関係団体と連携し地域の防犯パトロールを促進するなど、防犯体制の充実に取り組んでまいります。

住環境の整備につきましては、安慶田市営住宅の第3期工事および泡瀬市営住宅の第1期工事を実施するとともに、登川市営住宅および久保田市営住宅の長寿命化に向けた補修工事等を実施いたします。

美里第二土地区画整理事業につきましては、地区内の物件移転補償を積極的に取り組み、区画道路等の整備を進めてまいります。

公共下水道事業につきましては、大里・山里地区等の整備に向け取り組みとともに、上地区や知花第二ポンプ場の管路や設備の改築をおこなってまいります。浸水対策につきましては、知花地区等における整備を進めてまいります。

高原、与儀、比屋根地域における生活環境の改善に向けては、戦後、米国企業マニング社の管理下にあった汚水管への排水処理状

況の調査を進め、未接続世帯に対し公共下水道への接続を促進してまいります。

循環型社会の構築を図るため、指定ごみ袋の料金改定やごみ分別の周知活動等により、ごみ減量化と資源化・再利用を促進し、排出抑制に取り組んでまいります。

また、市民の利便性向上のため、指定ごみ袋の形状変更をおこなうとともに、ごみ収集方法の改善に努めてまいります。

本市北部地区につきましては、保安灯の整備による夜間の安全対策をはじめ、馬場都市緑地の整備工事による遊戯施設の機能向上を図るとともに、交通渋滞の緩和や歩行者の安全対策に向けた、市道登川38号線の予備設計をおこなってまいります。

また、地下水分析等による環境影響調査を実施し、産業廃棄物処理施設に起因する環境負荷の程度を把握し、安全な地域環境の保全を図ってまいります。

公園整備につきましては、コザ運動公園内駐車場整備に向けた基礎調査等を実施するとともに、宮里第一公園、海中道路跡都市緑地の整備工事、公園遊具の長寿命化対策をすすめてまいります。

緑化推進につきましては、市民の緑化意識の高揚および緑の創出・保全を図るため、花いっぱい

推進運動を展開するとともに、コザ運動公園の壁面緑化パネル整備を実施してまいります。

道路整備につきましては、東南植物楽園線の道路改良工事および諸見里山里線の詳細設計、安慶田中線の整備工事や物件移転補償等をおこなってまいります。

キャンプ瑞慶覧地区につきましては、返還後の円滑な土地利用を見据え、ロウワー・プラザ住宅地区における公有地の先行取得をすすめてまいります。

火葬場につきましては、沖縄市火葬場基本構想に基づき、計画的な整備に向けた基本計画の策定に取り組んでまいります。

本市の自然や文化的条件等に配慮し、将来にわたって持続可能な土地利用の方向性を示す、第5次沖縄市国土利用計画を策定いたします。

以上、平成29年度の重点的な施策の概要を申し上げます。

これらの施策をはじめとする諸事業を推進するために、平成29年度の予算編成にあたっては、一般会計において69,117,000千円、特別会計において35,579,538千円、企業会計において4,583,806千円の規模となっております。

国は、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本に、経済

再生と財政健全化の双方を体として実現するため、経済・財政再生計画を策定し、当初3年間を集中改革期間と位置付け、改革項目の見える化を徹底・拡大し、地方においても国の取り組みと基調を合わせた見直しを進めることとしております。

本市においても、扶助費等の伸びにより厳しい財政状況に直面する見通しとなっており、行財政改革の着実な実施および自主財源の確保に努めるなど、持続可能な行財政基盤の構築を図る一方で、多様化する課題への対応や市民ニーズに即した施策を推進することも重要であり、その両立に向けた財政運営が求められております。

施策の実施にあたっては、限られた財政状況を踏まえ、効率的・効果的に展開してまいります。

ふるさと沖縄市応援寄附金につきましましては、更なる充実に取り組み、本市の特産品やまちの魅力を広く発信するとともに、自主財源の確保に努めてまいります。

民間人材を活用し、企業で培われた人脈やノウハウを地域独自の魅力や価値の向上につなげられるよう取り組んでまいります。

市民課窓口業務等の外部委託、住民票の写しや戸籍証明など各種証明書のコンビニ交付サービス、

市営住宅の指定管理者制度の導入により、更なる市民サービスの向上に取り組んでまいります。

昨年開催いたしましたタウンミーティングにおいて、直接、市民の皆さまからいただきました貴重なご意見・ご提案につきましては、市政運営に反映し積極的に取り組んでまいります。

今後、あらゆる機会でも市民の皆さまの声を伺いながら、市民の誇れるまちづくりを推進してまいります。

主要プロジェクトをはじめ、くわえビジョンに掲げたひとつひとつの施策を着実に進め、「活力あふれる、市民が夢と希望の持てる沖縄市」の実現に向け、情熱的に挑戦し続けるとともに、職員力を最大限に発揮し、ともに邁進していく所存であります。

議員の皆さま並びに市民の皆さまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。私の施政方針といたします。

平成29年2月17日
沖縄市長 桑江 朝千夫





広島東洋カープ優勝パレード

ゲート通りがカープ色に染まる



プロ野球セントラル・リーグ広島東洋カープの25年ぶりの優勝を祝う凱旋パレード（同実行委員会主催）が、春季キャンプ地である本市のコザゲート通りで2月25日に行われた。

パレード開始前のメインステージでは、中の町子ども会と同青年会によるエイサー演舞のほか、県出身の安仁屋宗八臨時投手コーチと石原慶幸捕手、一岡竜司投手、今村猛投手によるトークショーが行われ、市内野球チームに所属することも達が、憧れのプロ野球選手に目を輝かせながら質問する場面もあった。

会場には赤色のシャツや小物を身に付けたファンら1万5千人が詰めかけ、応援歌「それ行けカープ」が流れる中、通りを練り歩く選手たちを大きな歓声と拍手で祝福した。また、オープンカーに乗った緒方孝市監督や丸佳浩外野手、クリス・ジョンソン投手が笑顔で手を振り、声援に応えていた。挨拶で緒方監督は「今年も厳しい戦いになるが、皆さんと共に日本一を目指します」とファンに意気込みを話した。



今月の人



マナーを通して

温かい社会を

298 伊禮 典子さん (56)

県内唯一のプロトコール（国際儀礼）指導者として、児童生徒や保護者、企業などを対象にマナー講座を実施する伊禮典子さん。

マナーは決して堅苦しく難しいものではなく、相手を思いやる心。マナーを身につけることで暮らしやビジネスでも役に立ち、また子育てにおいて躾や家庭教育の土台となるもの、と考える伊禮さんに話を伺った。

伊禮典子さんは市久保田の出身で、県立北谷高校を卒業し、東京都にある私立鶴川女子短期大学で学んだ後、沖縄に戻り保育士として29年間勤務した。

保育園などで、こどもや保護者と関わるうち「こどものしつけ」と「マナー」の本質は一緒だと気づき、親が正しいマナーを身につけていると将来の家庭教育に繋がると考え、以前から学んでいた礼儀作法について更に専門性を高めようと、世界共通マナーであるプロトコールを学び、上級認定講師となり、主に小中学校の児童生徒達を対象にマナー講座を開催している。

伊禮さんはプロトコール上級認定講師としての活動以外に家庭教育コンサルタントとしても活動しており、自らの経験から悩みをもつ子育て中の方を対象に、幼稚園や小学校、公民館などでセミナーを行っている。

保育士時代から、礼儀作法の教室を開きたいという目標があったと話す伊禮さんは、受講した生徒たちが将来、マナーやエチケットを身につけた

立派な社会人になってほしいと願っている。

「親から子へ、子から孫へと母親をはじめとする多くの方に、幅広くマナーを伝えたい」と話す。

また「子育てにも色々な切り口がある。親がマナーを学ぶことで、人を思いやり、子育てにもゆとりが生まれ、楽になると思う。マナーを通して、人にやさしい社会を築いていけるように発信し続け、沖縄のマナーの母」といわれるようにになりたい」と、更なる目標を語ってくれた。

伊禮さんの現在の活動は、専門学校の非常勤講師として勤務しているほか、新聞や保育専門誌でもコラムを執筆。

FMラジオのパーソナリティーも務めており、プロトコールだけでなく、ビジネスマナーや沖縄の冠婚葬祭などについても発信している。「世界で活躍するためには礼儀作法という日本の文化が重要ですが、日本人である以前に、ウチナーンチュですから」と笑顔を見せた。

家庭教育アカデミー沖縄
<http://korino.info>

◆戦後文化シタター 今月のヒストリート

今年は本土復帰から45年の節目の年です。今月よりヒストリートⅡでは、企画展「石川文洋写真展」を開催。石川氏が撮った復帰前後の写真を含め、これまでにヒストリートで紹介した写真の中から選び、展示いたします。

報道カメラマンの石川文洋氏は、ベトナム戦争の従軍取材による多数の報道写真で知られますが、撮影対象のジャンルは広範囲に及び、各国の紛争地帯での取材のほか、人々の日常生活、舞台芸能の写真なども撮影しています。石川氏は故郷沖縄も度々訪れ、復帰前後の沖縄では、世替わりの様子を記録に残しています。

復帰直前のコザでは、米軍関係者間の人種差別による集団乱闘やトラブルが絶えなかつたのですが、地元が自警団を組織し、その防止にあたっていたほか、民警察や米憲兵隊の厳しい取り締まりが効果を上げ、復帰を迎える頃には平静を取り戻していました。

写真は、復帰の日のコザ市（現沖縄市）のセンター通り（現中央パークアベニュー）のひとつコマ。復帰の日は、一日中雨が降っていましたが、米国人たちは傘もささずにリラックスした雰囲気です。平穏さが伺える1枚です。



1972年5月15日 コザ市
撮影：石川文洋

市史編集担当／TEL：929-4128
ヒストリート、ヒストリートⅡ／
TEL：929-2922



与儀自治会

御願行事を重んじ、
伝統を引き継ぐ地域

与儀自治会(仲宗根昇会長)は先祖を敬うことを重んじている地域で、多くの御願ごとが引き継がれている。与儀自治会が取り組んでいる主な御願行事として、無病息災を祈るシマカンカーや五穀豊穡と子孫繁栄を祈願するウマチー、古くからある井戸に祈りを捧げる井御願、神御清明や慰霊祭、獅子御願エイサー(旧暦7月17日)などがあり、年間を通して約10回開催している。与儀自治会の地域内に

は大城墓とヌール墓、仲加墓の3つの墓があり、区民のほか市内外の与儀出身者が御願をするために訪れる。

与儀自治会内では近年マンションやアパートが建築されており、転入世帯数は増加しているものの自治会加入数は増えず、自治会の運営に苦慮している。

今後は、新しく居住する世帯に自治会への加入を促し、また自主防災組織を立ち上げること、区民の安全を守り、安心して暮らせる地域づくりを進め、区民同士の繋がりを強めていきたいと仲宗根会長は話している。
電話・9333-2596

住吉自治会

地域を支える3つの会

住吉自治会(久場良孝会長)では昔ながらの行事を大切にしており、女性の会を中心に老人会、OB会(元青年会メンバー)が全ての地域活動を支えている。

女性の会が腕によりをかけたジュシーを参加者に振る舞い人気行事となっているのが、例年11月開催の「ジュシー会」で、火の用心を呼びかけるカママイイ(旧暦10月1日)と、仏壇や火の神に雑炊を供えるトウンジジュシー(旧暦11月19日)を兼ねて、40年以上継続して行われている。その

▶慰霊祭の様子(与儀自治会提供)



ほか、7月に行われる盆踊りや10月のピクニックを心待ちにする人も多い。

久場会長は「昔はこども会のメンバーが成長し、青年会または女性の会へとスムーズに移行していたが、現在は自治会員が減って、世代交代がうまくいっていないため、地域の発展に繋がりにくくなっている。子ども会と青年会の復活を心から願い、そのために努めていきたい。若い世代は地域について関心を持ち、行事などに率先して参加してほしい。まずは交流の場、憩いの場として気軽に公民館を利用してほしい」と話している。
電話・9337-4631

KOZA CHOICE!

熱々で美味しい、まさに「よろこび」が詰まった一品を確かめてみませんか。



所在地: 沖縄市照屋 1-13-7
営業時間: 午前10時~午後3時
午後6時~10時
※木曜: 午後3時~10時
定休日: 日曜
問合せ: 098-938-2944



コザチョイス 34



商品名: よろこびグラタン
事業所名: 六曜舎
職種: 喫茶店
代表者: 徳里末子

今回の【KOZA CHOICE!】「ザチエイス」は六曜舎の「よろこびグラタン」をご紹介します。
コザ十字路から高原向けに1000mほど進んだ右手にある六曜舎は、オープンして約40年の歴史を持つ喫茶店。店内には年代物のオーディオや、3000枚を超えるジャズのレコードなどが並び、マニアにはたまらない空間です。

料理好きの店主が工夫を重ねて完成させた「よろこびグラタン」は、厚さ約10cmのパンをくり抜いた中に、シーフードグラタンを詰め、たっぷりのチーズをのせて焼き上げています。お客様の中には「よろこびグラタン」目当てに店を訪れる方もいるほど愛され続けている看板メニューです。手作りのなめらかなホワイトソースに、エビやホタテが入った旨味たっぷりのグラタン。

KOZA CHOICE!

食用菊を給食に

市内農家より無償提供

市の特産品のPR及び食育の推進を目的に、JAおきなわコザ支店が3月3日、市給食センターに食用菊の無償提供を行った。食用菊は、観賞用に比べ苦みが少なく、ほのかな甘みがあるのが特徴で、主に和え物などに使用されている。

今回提供された食用菊は、菊ちらし炊き込みごはん、ほうれん草としらすのゴマ和えなど、市内の小中学校のひな祭りにちなんだ給食メニューに彩りを添えた。山内中学校1年の宮里晃弥くんは「初めて食用菊を食べたが、食べやすい。花とは思えない」と、おかわりをした。生産農家の又吉彩子さんは「こども達がたくさん食べてくれることが嬉しい。これから励みにもなる」と笑顔で話した。



▶農家さんと食用菊を味わう生徒ら

ニュージーランド空手連盟との事前キャンプに関する 協定締結式



▶今後の交流にも期待

東京五輪事前合宿受け入れ初決定

NZ空手連盟と県、市が協定締結

ニュージーランド空手連盟（デニス・メイ会長）が、2020年に開催する東京五輪の事前キャンプを沖縄市で実施することに合意し、3月6日に県庁で県と市の三者間で協定の締結式を行った。

昨年9月から沖縄2020事前キャンプ等誘致推進委員会（県・県体協「スポーツコミッション沖縄」）が、ニュージーランド空手連盟の関係者らに事前キャンプ地として県の環境や取り組みを紹介し、キャンプの実施が決定した。また、ニュージーランドの代表選手で活躍が期待されているニナ・エドガー選手（15歳）が、2年前まで本市で過ごし、空手に励んでいたことも協定締結理由のひとつとなった。

ラビリンスランドを脱出せよ!!

児童センターで合同巨大迷路

市福祉文化プラザ児童センターで、合同巨大迷路「ラビリンスランド」を脱出せよ!!（同センター・あげだ児童館主催）が2月24日と25日に開催され、市内の保育園児や小学校の児童らが訪れた。

迷路は遊園地が舞台となっており、3つのブースで謎を解いていく仕組み。ゴール付近には暗やみに設けられた通路もあり、ピエロやゴーストに扮したスタッフの姿に怖がり、立ちすくむ子や泣き出す子もいたが、メダルを受け取ると笑顔を見せた。

合同巨大迷路は、各児童館を利用することも運営委員会及びボランティア、職員が運営し、ボランティア人材育成の二環として行われた。



▶怖がりながらもコインをゲットする園児ら

越来自治公民館



▶新越来自治公民館と整備された園田自治会の備品等

宝くじ助成金を活用

越来自治公民館建設と園田自治会備品整備

宝くじ社会貢献事業の一環のコミュニティ助成事業を活用して、越来自治公民館の建設と園田自治会の備品整備が行われた。

コミュニティ助成事業は、住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指している。越来自治会は、老朽化が激しくコミュニティ活動にも支障が出ていた公民館を新たに建設し、今後は新しい地域拠点により住民の交流や活性化が図られる。また、園田自治会では会議テーブルや複合機、スポーツ用具などを整備し、今後は敬老会等の諸行事や地域交流活動に利用される。

有名工芸・工房大集合

第15回沖縄市工芸フェア

第15回沖縄市工芸フェアが、3月9日から12日までの日程でプラザハウスショッピングセンターを会場に開催された。催しには64の県内有名工房が出品し、様々な工芸品が展示即売されたほか、優れた品々を特価で入手できるオークションや紅型、漆喰などの制作体験、紙漉き制作実演などが行われた。

初日にはオープニングセレモニーが行われ、知名宏師実行委員長が「手作りの良さを実感し、お気に入りの逸品を愛用していただき、市の工芸がますます発展することを期待している」と挨拶した。また、同日に工芸コンテスト表彰式が行われた。受賞者は次の通り。



▲工芸コンテスト受賞者の皆さん



▲逸品を手に取り感触確かめる



▲会場は木のいい香りがした

【グランプリ】兼城由香利（織物）
 【準グランプリ】菊池善仁（ガラス）
 【グッドデザイン賞】小橋川剛右（木工）
 【クラフトマンシップ賞】大城留美子（織物）
 【奨励賞】山内唐仙（陶芸）／高橋哲平（小木工）／金城宏次（染物）
 【佳作】小倉美佐（染物）／山内邦恵（染物）／永山克雄（漆器）
 ／富山みどり（ガラス）／津波古亜季（ガラス）

ヘルシーおきなわシティ21 37運動

市内37自治会を拠点に開催される37（さんな）運動は、食生活や運動に関する正しい知識の普及を図り、実践指導を行うことで、自身や家族の健康づくりを促すことを目的としている。

3月7日を挟んだ前後の日程で、各自治会ではグラウンドゴルフやウォーキング、医師を講師に招いた健康講話などを行ったほか、市役所ロビーでは昼食時間を利用したラジオ体操で、健康づくりに取り組んだ。



▲卓球で楽しく体を動かす（中の町）



▲食事バランスを学ぶ調理実習（園田）



▲腰痛や肩こりを解消する動作法（明道）

あなたの就職を
応援します！

（沖縄市就労支援センター
のご紹介）

市役所1階の「沖縄市就労支援センター」をご存じですか？こちらでは、求職者やご家族の就労に関する相談や、応募書類の書き方面接指導を行っています。お子様連れでも安心してご相談いただけるよう、一時託児室も併設されています。

また、地下1階の「職業紹介室」では、紹介員による職業マッチングを行っており、市近隣企業を中心に求人情報の紹介やハローワークの求人情報検索システムによる検索サポートなど、お仕事探しのお手伝いをします。

その他ビジネス電話の基本などの就職に役立つセミナーや合同企業説明会を実施しておりますので、お気軽にご利用ください。



●沖縄市就労支援センター
 ☎098-934-3837



総合男子1位	
氏名	タイム
Frazer Thomas (USA)	2:27:09
総合女子1位	
氏名	タイム
鈴木 絵里 (秋田県)	2:47:40
沖縄市ランナー男子1位(順位17位)	
氏名	タイム
高嶺 博文	2:43:02
沖縄市ランナー女子1位(順位2662位)	
氏名	タイム
上里 尚美	4:55:41

1万3163人が快走!



▲鈴木 絵里さん

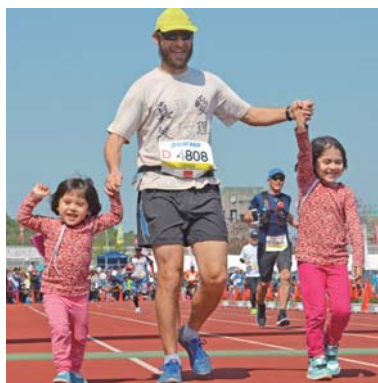
▲Frazer Thomasさん

▲大会総合男女1位と沖縄市ランナー男女1位



第25回2017おきなわマラソンが2月19日、県総合運動公園を発着点に開催された。

今大会は、フルマラソンに1万353人、第25回大会記念として、大会初となるハーフマラソンに413人、10kmロードレースに2397人の合計1万3163人が出場した。フルマラソンの完走者は8303人で完走率が80.2%、ハーフマラソンは295人で完走率が71.4%、10kmは2117人で完走率は88.3%だった。





本市と兄弟都市の大阪府豊中市にある学校法人履正社高等学校硬式野球部と本市の高等学校硬式野球部との交流試合が、3月11日と12日の2日間、コザしんきんスタジアムで開催された。交流試合は競技力向上と本市のスポーツ振興を図ることを目的として行われた。交流試合1日目は悪天候のため中止となったが、2日目はコザ高等学校と美里高等学校が試合を行い、生徒たちは今春の選抜高等学校野球大会に出場する履正社高等学校の強力打線や守備力の高さを体感し、刺激を受けていた。

野球交流試合

沖縄市高等学校

履正社と野球交流試合

申請受付が始まります!! 臨時福祉給付金(経済対策分)

臨時福祉給付金

支給要件

●支給対象者

平成28年1月1日に沖縄市に住民票がある方
平成28年度の住民税(市・県民税)が非課税の方
※平成28年度臨時福祉給付金(3千円)の受給者はおおむね対象となります。

ただし、以下の場合には支給対象になりません。
・課税されている方に生活の面倒を見てもらっている場合
(住民税において、課税者の扶養となっている方)
・生活保護の受給者である場合

●支給額

1人につき 15,000円 (1回限り)

●申請期間

平成29年4月10日(月)～10月10日(火) 消印有効

4月上旬に給付金の対象者・対象候補者の方に申請書をお送りします。

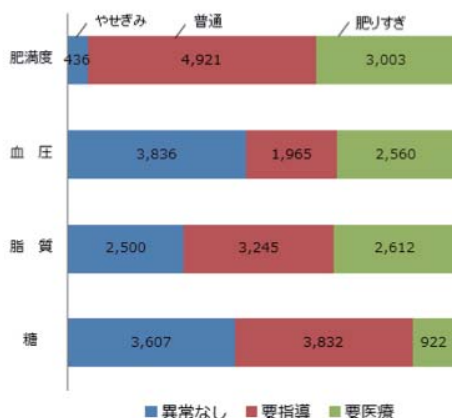
厚生労働省
給付金キヤラクター
カクニンジャ



【問合せ】「臨時福祉給付金」 窓口(本庁地下2階) ☎894-6122



肥満度・血圧・脂質検査・
糖尿病検査の判定結果(人)



「沖縄市民の健康は大丈夫!?!」

新年度を迎え、ぜひ皆様にチェックしていただきたい「健康診断結果の項目」についてお伝えします。

左のグラフは、毎年実施している健康診査(平成27年度中部地区医師会集計分)の中でも、特に生活習慣病に関係のある検査項目の集計です。肥満度の項目では受診者の約36%(3,003人)の方が「肥りすぎ」と診断されています。さらに血圧測定では約54%(4,525人)、脂質検査では約70%(5,857人)、糖尿病検査では約57%(4,754人)の方が「要指導」や「要医療」と診断されており、沖縄市民の健康が危ぶまれる結果となっています。きちんと対策をとれば予防できますが、健診後の保健指導を受けていなかったり、病院に行かずそのまま放置していると、糖尿病などの生活習慣病になるリスクが高まってしまいます。また、一番心配なのは健康診断を受けず、ご自身の健康状態を把握していない方です。生活習慣病のほとんどは無症状で、知らず知らずのうちに発症し、さらには重症化している場合もあります。気づいた時には、心筋梗塞や人工透析など長期の入院や治療が必要な状態になっていることも…。そのような事を防ぐためにも、市民の皆様には毎年健康診断を受け、ご自身の健康状態を確認していただきたいと思います。

沖縄市では、4月から医療機関で受けられる個別健診や人間ドックが始まります。また、6月からは市内の公共施設で行う集団健診も始まります。健康診査以外にも、保健師や管理栄養士による健康相談や健康教室なども行っています。今後、健康コラムでも情報を掲載していきますので、市民の皆様が健康でいきいきと過ごせるよう、普段の健康づくりにご活用ください。

【問合せ】 市民健康課(内線2238)



沖縄市の給与・定員管理等について

本市職員の給与については、市議会での給与条例、予算審議を通じて明らかにされています。
ここでは、主に市職員の給与の実態について、その概算をお知らせします

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区分	住民基本台帳人口 (平成28年1月1日現在)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考) 平成26年度の人件費率
平成27年度	140,503 人	62,084,227 千円	1,925,305 千円	7,254,974 千円	11.7%	12.4%

(注) 人件費は、特別職に支給される給料・報酬等を含む額です。

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

区分	職員数 (A)	給与費				1人当たり 給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 (B)	
平成27年度	874 人	2,881,058 千円	525,600 千円	1,094,363 千円	4,501,021 千円	5,150 千円

(注) 1 職員手当には、退職手当を含みません。
2 職員数は、平成27年4月1日現在の人数です。
3 給与費については、再任用職員（短時間勤務）の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいません。

(3) 職員の平均給料月額、平均年齢の状況 平成28年4月1日現在

区 分	平均給料月額	平均年齢
一 般 行 政 職	288,800 円	39.3 歳
現 業 職	309,000 円	46.1 歳

(4) 職員の初任給の状況 平成28年4月1日現在

区分		初 任 給
一 般 行 政 職	大 学 卒	176,700 円
	高 校 卒	144,600 円
現 業 職	高 校 卒	142,000 円
	中 学 卒	134,000 円

(注) 採用前に民間企業等の経歴がある場合は、加算されることがあります。

(5) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 平成28年4月1日現在

区分		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一 般 行 政 職	大 学 卒	247,606 円	295,667 円	347,943 円
	高 校 卒	208,475 円	257,486 円 ※1	310,540 円
現 業 職	高 校 卒	-	-	283,700 円 ※2
	中 学 卒	-	-	-

(注) 1 経験年数とは、通常は採用後の年数を言いますが、採用前に民間企業等の経歴がある場合は、一定の換算方法により加算されています。
2 対象となる職員がいない場合は、「ハイフン(-)」とし、3 人以下の場合は、個人情報保護の観点から、経験年数に幅を持たせ平均を出しました。
(※ 1…14 年～16 年 ※ 2…18 年～22 年)

(6) 一般行政職の級別職員数の状況 平成28年4月1日現在

区分	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級	計
標 準 的 な 職 務 内 容	部 長	次 長	次 課 長	課 長 補 佐	課 長 補 佐 係 長	係 主 長 任	主 事	主 事	-
職 員 数	11 人	5 人	25 人	56 人	143 人	143 人	95 人	72 人	550 人
構 成 比	2.0%	0.9%	4.5%	10.2%	26.0%	26.0%	17.3%	13.1%	100%
参 考 1 年 前 構 成 比	2.0%	0.6%	5.2%	10.6%	24.9%	28.4%	15.2%	13.2%	100%

(注) 1 沖縄市の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。

(7) 期末手当の状況 平成28年4月1日現在

6 月 期	2.025 月分 (1.025 月分)
12 月 期	2.175 月分 (1.175 月分)
計	4.2 月分 (2.2 月分)

(注) () 内は、再任用職員に係る支給割合です。

(8) 退職手当の状況

平成28年4月1日現在

退職手当	区 分		自己都合退職	定年・勸奨退職
	支給率	勤 続 2 0 年	20.445 月分	25.55625 月分
		勤 続 2 5 年	29.145 月分	34.5825 月分
		勤 続 3 5 年	41.325 月分	49.59 月分
		最 高 限 度 率	49.59 月分	49.59 月分
	そ の 他 の 加 算 措 置		定年前早期退職特例措置 (2%～20%加算)	
	退 職 時 の 特 別 昇 給		なし	
	1人当たり平均支給額 (注)		4,821 千円	19,727 千円

(注) 退職手当の1人当たりの平均支給額は、平成27年度に退職した職員に支給された平均額です。

(9) 職員手当の状況

平成28年4月1日現在

区 分	内 容	手 当 額 (月額)		
主要三手当	扶養手当	配偶者 13,000 円 子等 6,500 円 (配偶者なしの場合、うち 1 人については 11,000 円) 子 (16 歳年度初め~ 22 歳年度末) 加算 5,000 円		
	住居手当	住居を借り受けしている職員に支給されます。 最高支給額 27,000 円		
	通勤手当	【バス】運賃額 45,000 円までは運賃相当額、45,000 円を超える場合は加算措置あり。支給限度額 50,000 円 【自家用車】距離に応じて 2,700 円~ 26,200 円		
特殊勤務手当	職員全体に占める手当支給職員の割合		32.6%	
	支給対象職員1人当たり平均支給年額		49,869 円	
	手 当 の 種 類		18 種類	
	代表的な 手当の名称	支給額の多い手当	建築主事手当・固定資産評価員手当・社会福祉業務手当・ 保育所長手当・副園長手当	
		多くの職員に支給されている手当	消防活動手当・保育業務従事手当・税務手当・社会福祉業務手当	
時間外勤務手当	(平成 27 年度決算) 支給総額		203,726 千円	支給職員1人当たり平均支給年額 241 千円
	(平成 26 年度決算) 支給総額		203,364 千円	支給職員1人当たり平均支給年額 240 千円

(注) 公営企業分は含みません。

(10) 特別職の報酬等の状況

平成28年4月1日現在

区 分	給料月額等	期末手当支給割合	
給料	市 長	903,000 円	6月期 1.50 月分
	副 市 長	746,000 円	12月期 1.65 月分
	教 育 長・ 水道局長	674,000 円	計 3.15 月分
報酬	議 長	520,000 円	6月期 1.50 月分
	副 議 長	461,000 円	12月期 1.65 月分
	議 員	433,000 円	計 3.15 月分

(注) 特別職の報酬等については、市内各界の代表者で構成する「特別職報酬等審議会」の意見を聴き、一般職とは別の条例で制定されます。

(11) 部門別職員数の状況 (各年 4 月 1 日現在 単位:人)

部門		職 員 数 (人)		対 前 年 増 減 数
		平成27 年	平成28年	
一般行政部門	議 会	10	10	0
	総 務	168	172	4
	税 務	61	59	△ 2
	労 働	7	9	2
	農 林 水 産	21	20	△ 1
	商 工	21	20	△ 1
	土 木	69	73	4
	民 生	176	177	1
	衛 生	44	43	△ 1
	小 計	577	583	6
部門特別行政	教 育	186	187	1
	消 防	111	111	0
	小 計	297	298	1
普通会計 計		874	881	7
会計部門 公営企業等	水 道	51	50	△ 1
	下 水 道	18	18	0
	そ の 他	53	54	1
	小 計	122	122	0
合 計		996	1,003	7

(注) 職員数は一般職に属する職員数であり、地方公務員の身分を保有する休職者、派遣職員を含み、臨時または非常勤職員を除いています。



お知らせ

暮らし



平成29年度MR2期予防接種を受けましょう

麻しん(はしか)・風しん(三日はしか)の感染予防には、MR(麻しん風しん混合)ワクチンの2回接種が有効です。

MR定期予防接種は、1期(1歳児)に1回目、2期(小学校入学前の1年間)に2回目を接種することになっています。

※多くの方が一斉に予防接種を受けることで、感染予防の効果が高まります。4月から6月の間に接種を済ませましょう。

対象者／平成23年4月2日から平成24年4月1日生まれの児
対象期間／平成29年4月1日(土)～平成30年3月31日(土)

接種回数／1回

接種費用／無料(全額公費)

接種場所／指定医療機関(要予約)

問合せ／こども相談・健康課 予防係

内線(2232・2233)

保育料の口座引き落としについて

保育所・保育園保育料及び幼稚園保育料は、原則として口座引き落としとなります。

口座振替依頼書の請求や手続き方法については、保育・幼稚園課までお問い合わせください。

さい。問合せ／保育・幼稚園課 保育係

内線(3135・3179)

幼稚園係

内線(3136・3174)

ケース連絡票について

消防本部では、円滑な救急活動を行うため、在宅医療や医療ケアを有する方の登録制度を実施しています。現在ケース連絡票に登録されている方は、更新や変更、取り消しなどの手続きが必要です。

手続期間／4月3日(月)～5月31日(水)※期間内に諸手続きがない場合は、登録取り消しとなります。

所定様式／警防課にて配布(消防本部ホームページからダウンロード可)

提出方法／所定の様式を警防課に直接提出

提出問合せ／消防本部 警防課

☎92910900

国民年金保険料学生納付特例制度のご案内

20歳以上の方は、学生であっても国民年金に加入しなければなりません。学生は一般的に所得が少なく、本人の所得が一定以下の場合、国民年金保険料の納付が猶予される「学生納付特例制度」があります(家族の方の所得は問いません)。

対象／学校教育法に規定する大学(院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校(修業年限1年以上である課程)に在学する学生など

承認期間／4月～翌年3月 申請に必要な書類など

本人が申請する場合…学生であることを証明する書類(在学証明書又は学生証等)

・代理人が申請する場合…代理人の身分証明書と印鑑(代理人が同世帯でない場合は委任状)※詳しくはお問い合わせください。

問合せ／市民課 国民年金担当

内線(2131・2133・2134)

平成29年度は「きゅうあん摩マッサージ指圧施術利用券の交付受付について」

受付開始／4月3日(月) 午前8時30分

交付冊数／6枚綴り1冊 ※指定治療院で1枚につき1000円を助成

利用券有効期限／平成30年3月30日(金)

必要書類等／利用者本人の保険証と印鑑(認印可)※代理申請の場合は、代理人の身分証と印鑑(認印可)も必要です。

受付定員／150人

問合せ／国民健康保険課 後期高齢医療係

内線(2118・2128)

平成29年度は「きゅうあん摩マッサージ指圧施術利用券の交付受付について」

人間ドック・脳ドックの受診について ～人間ドックのみ担当窓口が市民健康課に統一されました～

市民健康課から人間ドックについてのお知らせ

●平成29年度より受けられる対象者が増えました
これまで 国保加入者:35歳以上の国保加入者・後期高齢者医療制度加入者

平成29年度より次の対象者が追加されます(受診条件等あり)

- ・国保加入者:30歳から34歳までの方
- ・国保以外の市民:30歳から39歳までの方(職場等で健診機会のない方)
- ・生活保護受給者:30歳以上の方
- ・社会保険加入者(被扶養者のみ):40歳以上の方

●健診受診券を使って、よりお得に受けられます。
各医療機関の人間ドック費用から、受診した基本健診分(一般・特定・長寿健診)とがん検診分(胃・肺・大腸がん)の費用を市が補助することになりました。

●各自で直接病院へ予約できます。
受診の際は「保険証」と「特定健診受診券」「がん検診等受診券(一般健診を含む)」が必要です。

※受診券は、市民健康課より青色の封筒で発送しています(3月下旬)。受診できる医療機関や料金、条件などについては、同封されている「沖縄市健診ガイド」をご覧ください。

問合せ／市民健康課 健診係 内線(2240)

後期高齢医療係からのお知らせ

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方(75歳以上の方)の人間ドックの受診方法が変更となりました。

これまで 4月にお届けする長寿健診受診券(黄色)を市役所窓口で人間ドック助成承認書と引き換えのうえ、病院に提出

平成29年度より 各病院で人間ドックを予約し、長寿健診受診券と市民健康課より郵送される「がん検診等受診券」の両方を病院に提出

※人間ドックの料金から「長寿健診」の補助額と「がん検診」の補助額を引いた残りを自己負担として支払っていただく方法となります。

※脳ドック受診希望の場合はこれまで通り窓口で承認書への引き換えが必要となります。

詳しくは後期高齢医療係までお問い合わせください。

問合せ／国民健康保険課 後期高齢医療係 内線(2118・2128)

国民健康保険課からのお知らせ

沖縄市国保脳ドックの対象者等は次の通りです。

対象／ 沖縄市国保加入者で、昭和17年4月2日生～昭和58年3月31日生の方(※昭和17年4月2日生～昭和18年3月31日生の方については、誕生日の前日まで)

受診方法／ 各自で契約医療機関へ予約し受診。受診の際は「国民健康保険被保険者証」と「受診券(市民健康課より、青色の封筒で発送しています)」が必要です。詳しくは、「平成29年度版 沖縄市 健診ガイド」をご覧ください。

問合せ／ 国保脳ドックに関すること 国民健康保険課 管理係 内線(2117)
受診券に関すること 市民健康課 健診係 内線(2240)

マイナンバーカードの 休日交付を行います

平日に市役所へ来られない方は、休日交付をご利用ください。

休日開庁日／5月6日(土)、7日(日)

窓口受付時間／午前9時～11時30分

受付場所／市役所1階 市民課窓口

受付業務／マイナンバーカード及びマイナンバー通知カードの受け取りに関する業務※他の業務は受付できませんので、ご了承ください。

【注意】必ず事前に電話予約のうえ、お越しください。

問合せ／市民課

内線(3127・3128・3115)

水漏れ(漏水)した時の 減額措置の変更について

埋設している配管からの漏水により高額となった料金の減額措置(最大半額)が、4月より変更となります。これまで一度限りの適用でしたが、要件に該当する場合は、再度の適用が可能になります。

対象／次の要件に該当する場合

- ①漏水箇所がメーターを越えた屋内側の埋設部分での地下漏水
- ②市水道局指定工事業者の修理である事
- ③同一箇所については漏水修理

後1年を経過した場合

④施設内の違う場所での漏水

※①②は必須要件となります。※全ての漏水には適用されませんので、事前にご相談ください。

問合せ／水道局料金課

☎937-13637

平成28年度 保安灯設置事業

本市では、防犯や夜間の良好な歩行空間の確保を図り、市民の安心・安全に資するため、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、平成28年度保安灯設置事業として市内各地にLED保安灯を新設・改修しています。

平成28年度は、657基のLED保安灯の新設及び改修を行いました(新設180基・改修477基)。

LEDは従来の水銀灯や蛍光灯に比べて、電気料も安くなります。市では、今後も保安灯のLED化を進め、市民の安心・安全の確保に努めてまいります。

問合せ／市民生活課 消費・生活安全係 内線(2298)

赤十字社資(募金)への お願い

毎年5月は赤十字運動月間となっており、日本赤十字社の理念や活動をお伝えして、年間500円程度の社資(募金)をお願いしております。

今年5月9日(火)沖縄市役所1階市民ロビーで行う「沖縄市赤十字奉仕団社員増強運動出発式」以降に、赤十字奉仕団員などが各家庭や事業所を訪問する予定です。

みなさまのご支援とご協力をお願いいたします。

問合せ／市民生活課 消費・生活安全係 内線(2207)

春の全国交通安全運動

期間／4月6日(木)～15日(土) スローガン／「青信号 しつかりかくにん わたろうね!」

運動の基本／子どもと高齢者の交通事故防止

交通事故にあわない、おこさない、運動の重点

①歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(自転車については、特に自転車交通安全利用五則の周知徹底)

②後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルド

シートの正しい着用の徹底

③飲酒運転の根絶

④二輪車の交通事故防止(特に、若年者を含めたマナーアップの推進)

飲酒運転を「しない・させない・許さない」を合い言葉に、飲酒運転の根絶及び交通事故防止にご協力をお願いします。

問合せ／沖縄警察署 交通対策課

☎932-0110

平成29年2月の消防活動状況

- ◇救急出場件数…… 618件
- ◇救急搬送人員…… 571人
- ◇火災出場件数…… 2件
- ◇救助出場件数…… 2件

救急車の適正利用にご協力をお願いします

問合せ／沖縄市消防本部 警防課 ☎929-0900

平成29年度 就学援助 制度のお知らせ

経済的理由によって就学困難と認められる公立小・中学校に在学する児童生徒の保護者に対して、学校給食などの費用の一部を援助しています。

援助対象例／学校給食費、修学旅行費、学用品費など

申請期間及び申請方法などの詳細は、各学校を通して配布予定のお知らせまたは市公式サイトでご確認ください。

問合せ／学務課 助成係 内線(2723) または各学校事務室

特別障害者手当・障害児福祉手当の制度について

●特別障害者手当(20歳以上の方)

在宅で、著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方が対象です。施設入所または病院等に入院している方は対象になりません。

●障害児福祉手当(20歳未満の方)

在宅又は入院中で、著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別の介護を必要とする方が対象です。施設入所の方は対象になりません。

【申請方法】

医師の診断書・その他書類の添付が必要です。詳しくはお問い合わせください。

特別障害者(障害児福祉・福祉)手当の額改定について

平成29年1月27日付で平成28年全国消費者物価指数の実績値(対前年比-0.1%)が公表されました。その結果、平成29年4月からの特別障害者手当等の手当額については、0.1%の引下げとなります。

区 分	平成28年度 の支給月額	平成29年度 の支給月額 (カッコ内は引下げ額)
特別障害者手当	26,830円	26,810円(-20円)
障害児福祉手当 (経過的)福祉手当	14,600円	14,580円(-20円)

※手当受給中の方は、住所・氏名などの変更や、施設入所、3か月以上の入院・死亡などが生じた場合は、必ず障がい福祉課に届出てください。届出をせず受給した場合は、その全額を返還しなければなりません。

申請・問合せ／障がい福祉課 特別障害者手当等担当 内線(3158)

催し



平成29年度 沖縄市 表彰式典・祝賀会

本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政の振興に寄与し、又は広く市民の模範と認められる行為があった方々を表彰致します。

多くの市民の皆さまのご参加をお待ちしております。

開催日／4月7日(金)

開場／午後5時30分

開式／午後6時

場所／沖縄市民会館中ホール

入場料／無料

被表彰者(3月10日時点)／

■一般表彰(個人)

勝連隆、佐渡山安雄、

長谷部廣、山川英樹、

喜友名朝得、與那嶺春子

北本律子、喜屋武磯江、

内間末子、松永功、

小渡良盛、柴引律子

佐和田ヨシ、宇榮原宗真、

上村洋助、仲本豊、

諸見里安弘

■一般表彰(団体)

上門工業株式会社

J Aおきなわ美里支店花井生

産部会

(敬称略・順不同)

※被表彰者の功績等についてはお問い合わせいただくか、市

公式サイトをご覧ください。

問合せ／秘書広報課

(内線2410)

沖縄市立図書館 移転開館のお知らせ

市立図書館のコンザ1階への移転開館を記念し、講演会及び内覧会、オープニングセレモニーを開催します。

■移転開館記念講演会

講師／宮沢和史氏(音楽家、元

BOOMボーカル)

演題／沖縄文化 伝承の必要

性／沖縄民謡を記録する活動

「唄方」を通して感じたこと

日時／4月23日(日)午後2時30分

場所／沖縄市民小劇場あしびな

入場料／無料(要整理券)

整理券配布／

・市民優先配布：4月5日(水)

・12日(水)

・一般配布：4月13日(木)

配布場所／市役所7階 図書

館移転プロジェクトチーム

配布枚数／1人2枚まで

■新図書館内覧会

期間／4月29日(土)～30日(日)

時間／午前10時～午後3時

■移転開館オープニングセレモニー

日時／5月3日(水)午後2時

問合せ／生涯学習課内 図書

館移転プロジェクトチーム

☎929-4127(直通)

午前9時～午後5時 ※土日

祝日を除く

沖縄市音楽資料館おんがく村 てるりん展

音楽家であり、漫談家でもある戦後の音楽芸能をリードした照

屋林助の資料展を開催します。

期間／4月7日(金)～16日(日)

時間／正午～午後6時

場所／おんがく村(沖縄市一番

街内 コザBOX向かい)

入場料／無料

問合せ／おんがく村

☎923-3224

J Aおきなわ美里支店 農協まつり

日時／4月22日(土)午前9

時30分～午後6時、23日(日)

午前10時～午後5時

場所／沖縄市農民研修セン

ター広場

内容／

・イベントコーナー…農産物販

売や黒糖作り実演、知花花織

実演・展示、ネイルアート無料

体験など

・舞台コーナー…琉舞、民謡

ショーや青年エイサー、保育園

児による演舞など

問合せ／J Aおきなわ美里支

店農協まつり実行委員会

☎938-6450

募集



応急手当講習会の案内

消防本部では、毎月応急手当講習会を行っています。

■普通救命講習Ⅰ

内容／成人に対する心肺蘇生法、AED取扱い、止血法など

春の行政相談

総務大臣から委嘱された市の行政相談委員が無料で相談に応じます。

日時／5月10日(水) 午前10時～午後4時

場所／市役所1階 市民ロビー 喫茶コーナー

内容／国の仕事(行政)についてのご意見やご要望など

問合せ／市民生活課 消費・生活安全係
内線(2207・2213)

誰でも簡単!フィットネスダンス教室

リズムに合わせて楽しく踊り、効果的に脂肪燃焼を行います。

講師／知念諒氏(エアロビックダンスインストラクター)

日時／[全2回] 5月10日(水)・17日(水)

午後7時～8時30分

場所／沖縄市コザ運動公園 武道館

※室内シューズをご持参ください。

対象／市内在住・在勤の一般成人

定員／20人(先着順)

受講料／無料(保険料として1回100円)

申込・問合せ／一般社団法人サンビスカス沖縄
☎989-4695 ☎070-5402-3321(担当:知念)

～認知症予防に～ 脳いきいき教室 参加者募集

認知症についての知識を深める講話のあと、軽い運動や脳トレを行います。

期間／[全16回予定] 4月27日～8月17日 毎週木曜日

時間／午後2時～4時

場所／沖縄市陸上競技場 会議室

対象／市内在住の65歳以上の方で、医師より運動の制限を受けていない方、かつ、認知症と診断されていない方

定員／15人

申込期間／3月27日(月)～4月7日(金)

～介護予防に～ お気楽元気教室 参加者募集

椅子に腰かけてできる運動や、マットの上で無理なくできる筋トレなどを行います。

期間／[全16回] 5月10日～8月23日 毎週水曜日

時間／午前10時～正午

場所／社会福祉センター

対象／市内在住の65歳以上の方で、医師より運動の制限を受けていない方

定員／25人

申込期間／4月3日(月)～14日(金)

【各教室共通】

参加費／1回につき100円 ※非課税・生活保護を受けている方は無料

*送迎可能です。条件などはお問い合わせください。

申込方法／高齢福祉課窓口にて直接。申込書への記入等があります。お薬手帳と印鑑をお持ちのうえ、ご本人がお越しください。

※申込多数の場合は新規または、必要性のある方、全日程参加可能な方を優先します。

申込・問合せ／高齢福祉課 地域包括支援センター 内線(3097・2089)

市では、ラジオを通して情報をお届けしています。「沖縄市だより」沖縄ラジオ(オキラジオ) FM 85.4 MHz 毎週月曜～金曜日午後2時50分～3時 放送中!!

生ごみ処理容器機器購入補助制度利用者募集

生ごみ処理容器機器を購入す

・消防署(美里)・・・4月8日(土)午前9時～正午(定員30人)
・山内出張所・・・4月18日(火)午後2時～5時(定員15人)
●受講料／無料(講習修了者に救命講習修了証を発行)
●申込方法／電話受付(先着順)普通救命講習Ⅲ及び上級救命講習の日程についてはお問い合わせください。
●申込・問合せ／沖縄市消防本部 警防課 ☎929-0900
●日時／4月27日(木)午前10時～正午
●場所／沖縄県総合運動公園 体育館正面集合
●対象／市内在住・在勤の方
●受講料／無料
●持ち物／飲み物、帽子、タオル
※荷物は預かることができますので、各自で管理をお願いします。
●申込締切／4月24日(月)午後4時
●申込・問合せ／市民健康課 健康推進係 内線(2243)

初心者向けウォーキング講座「9万輪のゆりの世界をのぞいてみよう」

歩く楽しさを実感する講話の後、5km程度のウォーキングを行います。
●日時／4月27日(木)午前10時～正午
●場所／沖縄県総合運動公園 体育館正面集合
●対象／市内在住・在勤の方
●受講料／無料
●持ち物／飲み物、帽子、タオル
※荷物は預かることができますので、各自で管理をお願いします。
●申込締切／4月24日(月)午後4時
●申込・問合せ／市民健康課 健康推進係 内線(2243)

の方へ、補助金を交付します。
※交付予定額に到達次第終了します。
●補助金額(購入額の半額)／
●処理機・・・上限3万円
●処理容器(コンポスト)・・・上限3000円
●資格要件／環境課へお問い合わせください。
●申請方法／販売指定店(※)で商品を購入する前に、申請書や見積書などを環境課へ提出してください。
※販売指定店以外で商品を購入した場合は、購入後の受付は補助金の交付を受けることはできません。
●申込・問合せ／環境課 クリーン係 内線(2225)

沖縄市臨時保育士募集

保育・幼稚園課では、公立保育所臨時保育士を募集しています(短時間のパート保育士も同時募集)。
●要件／保育士資格を有する方
●勤務地／市内公立保育所(次のうちいずれか)越来保育所、山内保育所、安慶田保育所、胡屋あけぼの保育所、知花保育所、泡瀬保育所
●勤務日／月曜日～土曜日のうち週5日
●勤務時間／午前7時30分から午後7時までのうち、7時間45分
●賃金／日額9000円
●各種保険／社会保険(健康保険・

FC琉球 試合日程 会場／沖縄県総合運動公園陸上競技場

vsブラウブリッツ秋田 4月30日(日) 午後5時
vsアスクラロ沼津 5月13日(土) 午後6時
入場料／(前売) S自由席 1,500円(一般・小中高生共通)
A自由席 1,000円 一般(中高生 500円)
※小学生は「夢バス」への登録で、観戦が無料になります。詳しくはお問い合わせください。
●問合せ／FC琉球 ☎923-0547
●公式サイト／<http://fcryukyu.com/>

琉球ゴールデンキングス 試合日程 会場／沖縄市体育館

vsシーホース三河 4月15日(土) 午後7時
4月16日(日) 午後6時
vs京都ハンナリーズ 4月29日(土) 午後7時
4月30日(日) 午後6時
vs大阪エヴェッサ 5月6日(土) 午後7時
5月7日(日) 午後6時
入場料(前売)／《指定席》コートサイドC:4,000円
1階指定席センター・アリーナ:3,000円 1階指定席アリーナ(エンド):2,300円
2階ワイドビューエリア:2,800円
2階指定席・2階指定席エンド:大人1,800円(子ども900円)
※当日の入場料については公式サイトをご覧ください。
●公式サイト／<http://goldenkings.jp>

地域・学校連携施設の開放に関するご案内

市教育委員会では、市内小学校9校・中学校3校に併設された「地域・学校連携施設」の市民開放を行っています。地域での生涯学習活動などにご活用下さい。

開放日時(原則)

平日:午後6時～10時
土日祝日:午前9時～午後10時
※但し、学校教育に支障のない範囲内で開放します。

利用対象

・学校区内に在住、在勤または在学する方
・概ね10人以上の団体(校区外でも教育長が認める団体)
※児童・生徒の利用は監督責任者(成人)が必要です

●利用方法

教育委員会が委嘱する各学校の管理指導員に連絡し、所定の手続きをもって利用可能となります。詳しくは、各学校へお問い合わせください。

●地域・学校連携施設がある学校

学校名	連絡先(学校)
山内小学校	933-6562
北美小学校	937-3616
室川小学校	938-2177
美里小学校	938-8844
美原小学校	934-0021
泡瀬小学校	934-2122
比屋根小学校	930-0581
中の町小学校	933-3054
島袋小学校	933-3365
山内中学校	933-4793
美里中学校	937-3614
沖縄東中学校	934-9460

問合せ／生涯学習課 内線(2743)

軍用地売買は絶対お得!

インターネットシステムを取入れた軍用地売買の手法

売却は

仲介手数料 無料!

移転登記費用 無料!

新着売物件メール配信 不動産業者 司法書士対応

軍用地売買仲介センター

沖縄県うるま市字赤道 763-55 gunyouchi.jp1.pw

お気軽にお問合せ下さい

098-989-8638

強く美しく(株)ウイング・カムフォート

防水塗装・リフォーム

お家のこと気になっていませんか?
住まいの健康診断
いたします

まずはお電話を☎

ウイングカムフォート イメージキャラクター
吉本新喜劇 諸見里 大介
(よしもとクリエイティブ・エージェンシー所属)

フリーダイヤル 0120-347-874

ウイングカムフォート 検索

厚生年金保険、雇用保険加入
その他／有給休暇、時間外勤務手当等
※勤務時間など条件がある方はご相談下さい。

※育児代替として採用する場合もあります。詳しくはお問い合わせください。

問合せ／保育・幼稚園課

内線(3139)

親子ふれあい体験活動 助成事業実施団体募集

家庭や地域の教育力向上を目的に、親子のふれあいの場、子ども同士や地域交流につながる体験活動に対し、講師謝礼金を助成します。これまでに、平和学習や農業体験、環境エコ体験などの事例があります。

実施期間／平成29年4月～平成30年2月

活動回数／

・学習テーマコース…5回

・チャレンジ体験コース…3回

募集団体／

・学習テーマコース…3団体

・チャレンジ体験コース…23団体

※親子10人以上で1団体とし、定員に達し次第締め切ります。

申込方法／指定の計画書を提出(内容審査あり)

申込期限／平成29年9月

申込・問合せ／生涯学習課

内線(2744)

平成29年度 「親子記者」参加者募集

長崎で、原爆の被害や平和の大切さを学び、新聞を作ってみませんか。参加が決定した方には、事前課題及び滞在中の記事作成等のご協力をお願いします。

期間／8月8日(火)～11日(金)

場所／長崎県長崎市(長崎原爆資料館など)

対象／市内在住の小学生(4年生以上その保護者)

定員／全国の対象自治体から18組※申込者多数の場合は抽選

その他／長崎への旅費は支給します。

※詳しくはお問い合わせいただくか、公式サイトでの募集要項をご参照のうえ、5月8日(月)までにお申し込みください。

公式サイト：http://www.nucfreejapan.com/

Eメール：info@nucfreejapan.com

問合せ／日本非核宣言自治体協議会事務局(長崎市平和推進課内)

〒852-8117

長崎市平野町7番8号

長崎原爆資料館

☎095-844-19923

料理教室のご案内

■親子料理教室

たまご・牛乳・小麦粉を使わないメニューを調理します。

日時／4月22日(土) 午前10時～正午

場所／沖縄市社会福祉センター

対象／市内在住の6歳から小学6年生までの児童とその保護者

定員／親子6組(申込多数の場合抽選)

申込締切／4月12日(水)午後3時

■キッズフッキング教室

母の日直前!お母さんに、手作り料理をプレゼントしませんか?

日時／5月13日(土) 午前10時～正午

場所／沖縄市福祉文化プラザ

対象／市内在住の6歳児から小学校6年生までの児童

定員／16人(申込多数の場合抽選)

申込締切／5月1日(月)午後3時

【各教室共通】

受講料／無料

持ち物等／エプロン、ずきん、手拭タオル

申込・問合せ／市民健康課 健康推進係 内線(2242)

ゆいワークよりご案内

ゆいワークは、中小企業などで働く方々に福利厚生制度を提供している県内唯一のサービスセンターです。結婚や勤続等のお祝金やお見舞金の給付や、人間ドック・健康診断受診等の補助、映画・スポーツ・コンサート等のチケット購入補助などがあり、ひとり月額1,000円で利用することができます。詳しくはお問い合わせいただくか、公式サイトをご覧ください。

公式サイト：http://www.yuiwaku-oki.jp/

問合せ／(公財)沖縄中部勤労者福祉サービスセンター ☎929-4001

LGBTって何だろう? ～性と生をいきる～

LGBT(レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーを含む性的マイノリティ)の当事者である講師より、男性・女性にとられない、いろいろな生き方があることを学びます。

講師／ラ・マーちゃん氏(FMコザ パーソナリティ)

日時／5月19日(金) 午後7時～8時30分

場所／沖縄市男女共同参画センター 会議室

受講料／無料

託児／無料(要予約・満6か月から小学4年生まで)

託児申込期限／5月10日(水)

申込方法／電話または直接来所

申込・問合せ／沖縄市男女共同参画センター ☎894-6175

- 増築工事 ●外壁塗装 ●防水工事
- 断熱工事 ●電気工事 ●水道工事
- 瓦葺き工事 ●タイル補修 ●玄関戸取替
- 浴室・トイレ工事 ●ヒビ割れ補修 ●その他

リフォーム工事
ご検討中の方へ

サノハタは3社見積りをオススメします



リフォーム相談窓口

お見積
無料!!

住まいの修繕なんでも承ります!!

受付窓口 ちゃんぶるー市場向かいです♡

◎お電話にて予約下さい。

◎図面や写真をお持ちいただくと、お見積を早くお出しできます。

クイック・オー・イコ

サノハタ 合同会社
ホームページ <http://sanohata.com/>



0800-919-0114

営業時間 月～土
9:00～17:00

〒904-2143 沖縄市知花5丁目17-20 ※急な台風被害や雨漏り等に備えて保管ください。

福祉文化プラザ 講座案内

■ワード・エクセル入門

期間／5月1日～31日(月・水・木・火・木・金・土)
時間／午前9時～正午
定員／10人(申込多数の場合は抽選。4月の最終週に受講決定者へ連絡)

申込方法／電話または来訪
■般就労支援パソコン講座
期間／毎週月曜日～木曜日
時間／午後1時～4時 ※受講日などは面談のうえ決定

【各講座共通】

対象／市内在住・在職の18歳以上の方(文字入力・マウス操作ができる方)
受講料／無料
※筆記用具持参・マニュアル貸出・施設内のパソコン使用(パソコン持込み相談可)

申込／随時 ※午前9時～正午、午後1時～5時(土日・祝日を除く)
申込・問合せ／沖縄市福祉文化プラザ
☎930-11692

契約管財課よりお知らせ

I. 沖縄市の最低制限価格を設定する方法について、次のことを平成29年4月1日より実施します。

- (1) 最低制限価格の設定する範囲を予定価格の75%以上の範囲で設定します。
- (2) 最低制限価格を設定する金額を建設工事は、130万円以上、委託業務は、50万円以上になります。

最低制限価格を設定する際の参照する価格について
①建設工事は、(直接工事費＋共通仮設費×90%＋現場管理費×80%＋一般管理費×70%)×1.08で参照します。

②委託業務は、業務の難易度、規模、履行期間等を考慮して予定価格の75%以上の範囲で適宜設定します。

II. 建設及び設備工事の参考数量表を平成29年4月1日より公表することになりました。

III. 同一入札への参加が制限される資本関係・人的関係について次の「制限基準」に該当する場合、同一の競争入札に参加することができなくなりました。

【制限基準】
①親会社と子会社の二者
②親会社を同じくする子会社同士
③役員の兼務
④契約締結権者が同一人物
⑤単体業者とその単体業者を構成員に含む組合等
⑥生計をともにする夫婦

※二者を除いて辞退すれば残る者は参加可能
詳しくは、市公式サイトをご覧ください。

公式サイト：<http://www.city.okinawa.okinawa.jp/>
問合せ／契約管財課
内線(2094)

平成29年6月開講 障害者委託訓練生募集

募集期間／4月3日(月)～21日(金)

募集科及び訓練場所／

①オフィスパソコン科：宜野湾市(委託先：株式会社マレア・フリエイト)

②学食補助科：金武町(委託先：琉球リハビリテーション振興協会)

訓練期間／6月1日(木)～8月31日(木)

受講料／無料 ※但し、教科書・検定料・保険料等は自己負担

問合せ／具志川職業能力開発校 ☎973-6680

沖縄市立中央公民館 5月講座

①琉球かれん初心者講座[全4回]

講師／津嘉山博美氏(琉球かれん講師) 期間／5月9日～30日(毎週火曜日)

時間／午前10時～正午 定員／10人(申込多数の場合抽選)

②サークル体験大正琴体験講座[全5回]

講師／屋宜桂子氏(琴伝流大正琴大師範) 期間／5月11日～6月8日(毎週木曜日)

時間／午後1時～3時 定員／10人(申込多数の場合抽選)

③ボイストレーニング初級5月講座[全3回] ※同講座を初めて受講する方のみ

講師／石川真也氏(ボイストレーナー) 期間／5月17日～31日(毎週水曜日)

時間／午前10時～正午 定員／20人(申込多数の場合抽選)

【各講座共通】

場所／沖縄市立中央公民館 対象／市内在住・在勤の成人

受講料／無料 ※①②は楽器レンタルあり(500円・教室内で使用)

申込期間／4月3日(月)～20日(木)午前9時～午後5時(土日祝日を除く)

申込方法／電話またはFAX(講座名・氏名・住所・連絡先・性別・年代をご記入ください)

申込・問合せ／沖縄市立中央公民館

☎894-6129 FAX:939-0035

平成29年度 第1回 不動産公売の実施について

沖縄市では、市税滞納者から差し押さえた財産の「公売」を実施いたします。公売とは、税金に滞納があるため差し押さえた財産(不動産等)を売却し、その代金を滞納となっている税に充てるものです。 ※今回は沖縄国税事務所との条件付合同公売を実施予定です。

日程	公売期日【入札】	6月6日(火)
	公売場所	沖縄市役所
	受付時間	午前10時から
	入札時間	午前10時30分から午前10時45分まで
	開札時間	午前10時46分から
売却決定の日時	売却決定の日時	6月13日(火)
	買受代金納付期限	午前10時 午後2時

売却区分番号	不動産の種類	所在地/地目/種類/面積/構造/床面積	見積価額	公売保証金
公売財産一覧	宅地 居宅	・沖縄県沖縄市越来二丁目662番4宅地199.35㎡ ・沖縄県沖縄市越来二丁目662番4居宅鉄筋コンクリートブロック造陸屋根平家建83.14㎡	【合計】7,030,000円 (内訳：沖縄市役所分6,770,000円 内訳：沖縄国税事務所分260,000円)	【合計】710,000円 (内訳：沖縄市役所分680,000円 内訳：沖縄国税事務所分30,000円)

(留意事項) 売却区分番号「沖縄291」と「264-1」については、一括換価を行いますので、2区分に入札が必要になります。公売手続きについてのご説明や公売財産の状況についての詳細は、下記へお問い合わせください。

問合せ／沖縄市役所 納税課 不動産公売班 内線(3264～3276)

沖縄国税事務所 統括国税徴収官 公売班 内線(437)



図書館だより
☎93216881

★新図書館業務開始のお知らせ

2月1日(水)以降は、コリンザへの移転作業を行ったため休館しております。コリンザでの新図書館業務開始は、5月3日(水)です。市民の皆さまのご利用をお待ちしております。

★ブックポストのご案内

休館中の本の返却は、ブックポストをご利用ください。
※CDやDVDを返却する場合は、文化センターの警備員にお渡しください。
ブックポスト設置場所
・市役所1階玄関(内側)
午前8時30分～午後5時15分(土日・祝日を除く)
・文化センター2階図書館入口
午前8時30分～午後9時(土日・祝日も返却できます)

★ブックスタート支援員募集

赤ちゃんとその保護者の皆さまへ「絵本」を通して子育ての応援をするブックスタート事業の有償ボランティアスタッフを募集しています。関心がある方はお問い合わせください。(随時募集)

編集後記



児童センターで開催された巨大迷路の取材で、暗闇に潜むエロに驚き、泣き出す児童がいたが、大人の私も怖かった。わかるよ、その気持ち…。(泣)(紀)
広島カープ優勝パレードの前日に、ゲート通り沿いの店舗オーナー様を軒軒訪問し、屋上から写真撮影をさせてほしいとお願いました。快諾してくださったオーナーの皆様ありがとうございました。(加)

プロトコール(国際的公式マナー)認定講師への取材のなかで、沖縄の冠婚葬祭マナーを教えてくださいました。自分では分かっていないことが…。(譜)

4月は、固定資産税1期分の納期です。納期限及び口座振替日は5月1日！前日までに残高確認を!!

2017 5.3 (水) OPEN

コリンザ 1 階に **リニューアル**

沖縄市立図書館 Okinawa City Library



5/3 (水) オープニングセレモニー
14:00 ~ コリンザ 1 階エントランス

4/29(土) 4/30(日) 図書館内覧会
10:00 ~ 15:00

4/23 (日) 記念講演会 『沖縄文化 伝承の必要性』
～沖縄民謡を記録する活動「唄方」を通して感じたこと～



講師：宮沢 和史 (元 THE B.O.O.M ボーカル、音楽家)
日時：14:00 ~ 開場 14:30 ~ 開演
場所：沖縄市民小劇場「あしびなー」コリンザ 3 階
参加費：無料 (入場整理券が必要)

**整理券
配布**

枚数：お一人 2 枚まで
期間：市内在住者 優先配布 4 月 5 日 ~ 12 日 一般配布 4 月 13 日 ~
場所：沖縄市役所 7 階 図書館移転プロジェクトチーム (生涯学習課内)
TEL: 929-4127 (月 ~ 金曜日 9:00 ~ 17:00)

【講演会・内覧会の駐車場】



コリンザ駐車場の一部が使用できないため、徒歩・公共交通機関のご利用・ご協力をお願いします。お車でお越しの場合は、中央公共駐車場がご利用いただけます。

沖縄市立図書館 (コリンザ 1 階)

〒904-0004 沖縄県沖縄市中央二丁目 28-1
TEL: (098) 929-4919 FAX: (098) 923-0312
HP: <http://okinawa-lib.city.okinawa.okinawa.jp>